

1. 題目

大きな石

2. 対象もしくは対象の状態 (数値等)

目田森林公園の「鬼のこしかけ岩」

大きさ：長径=15m、短径=10m、高さ=8m、重量=1,600t (推定)

3. 場所

出雲市佐田町反辺 (目田森林公園内)

4. オモシロそうな理由

土の上に置かれた推定 1,600 t 程度はありそうな巨石

出雲神話を連想させる絶妙なネーミング

地山から偶然の掘削により発見された事情

5. 応募者

石崎 正信 建設部門 (河川、砂防及び海岸・海洋)

出雲市佐田町東村

6. 備考

公園の拡張工事で地山の掘削時に発見されました。

(重量の推定)

辺長 1 の立方体 : $V_{\text{cube}} = 1 \times 1 \times 1 = 1$

直径 1 の球 体 : $V_{\text{ball}} = \frac{4}{3} \times \pi \times (1/2)^3 = 0.524$

立方体と内接する球の体積比 1 : 0.524

石の形は、球体が 3 軸方向に任意の割合で変形したものと仮定する

長径=15m、短径=10m、高さ=8m (ウェブ上の写真などから推定)

石の体積と重量

$$V = 0.524 \times 15 \times 10 \times 8$$

$$= 628\text{m}^3$$

$$W = \gamma \times V = 2.6 \times 628 \quad (\gamma = 2.6 \text{ t/m}^3)$$

$$\approx 1,630\text{t}$$



(出雲市地図情報システムより)

